

北はりま消防組合職員募集

～北はりま消防組合では女性職員が活躍しています！～

北はりま消防組合では、現在7名の女性が消防職員として在籍し、それぞれの個性を生かして様々な分野で活躍しています。

男性職場のイメージが強い消防職ですが、女性が活躍できる場がたくさんあり、全国的にも女性職員が増えてきています。

消防職に興味のある女性の皆さん、私たちと一緒に働きませんか？

ここでは、女性消防職員の勤務などについて紹介したいと思います。



女性消防職員の執務環境

令和8年度、在籍する7名の女性消防職員は、災害現場活動に従事する24時間勤務に就く職員や、日勤体制で部分休業を取得して子育てをしながら勤務する職員と、様々な舞台で活躍中です。

24時間勤務では、火災、救急、救助など、昼夜を問わず発生するあらゆる災害に出動し、女性職員がこれら災害現場で活動する際には男女の区別はなく、消防隊員や救急隊員として活動することになります。

これらのスキルは、消防学校での研修や日頃の訓練で習得し、在籍する女性消防職員も男女区別のない消防職員としてプライドを持って業務に励んでいます。

また、女性が執務をする上で、将来的には結婚や出産、育児など、仕事と生活を両立させる必要が生じることがあります。

このため、産前・産後休暇、育児休暇制度などを整備し、少しでも私生活に負担なく働ける職場環境を目指しています。

女性消防職員の生活環境

24時間勤務となる消防職員においては、仮眠室や浴室等の生活環境も整えられています。

北はりま消防組合では、消防署や出張所の仮眠室がほぼ個室となり、消防署には女性専用の浴室やシャワー室を備えて施設管理等もしっかり行われております。

※現在、女性職員の生活環境が整っていない出張所等への女性職員の配属はありません。



女性消防職員の採用状況

採用年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
募集人数	7	7	8	7	募集なし	6	5
総受験者数	38	65	31	39	-	25	14
総受験者のうち女性	2	6	2	0	-	1	0
採用者数	7	7	8	7	-	6	5
採用者のうち女性	1	0	2	0	-	1	0

上記は、平成30年度以降に実施した採用試験受験者の概要です。

試験内容は、教養試験、体力検定、面接試験などがあり、体力検定については、同じ内容を実施するものの男女別の採点基準により判定しますので、女性が不利になることはありません。

女性消防職員インタビュー

現在の仕事を教えてください

H26 拝命

現在は当務で現場活動をしなが、庶務係へ異動となり、日々勉強の毎日です。

現場活動では、機関員をすることも増え、女性職員が活躍できる場面は増えてきています。

R 元拝命

予防係に配属され、防火対象物の検査、学校やその他の施設での避難訓練などを担当しています。

それと同時に24時間勤務で火災・救急活動に従事しています。

R3 拝命

現在は庶務係に配属され、車両や庁舎の維持管理、職員の給与管理など、現場活動をサポートする縁の下の力持ちのような業務を行っています。

また庶務係の業務に加え、24時間勤務で火災・救急活動に従事しています。

H22 拝命

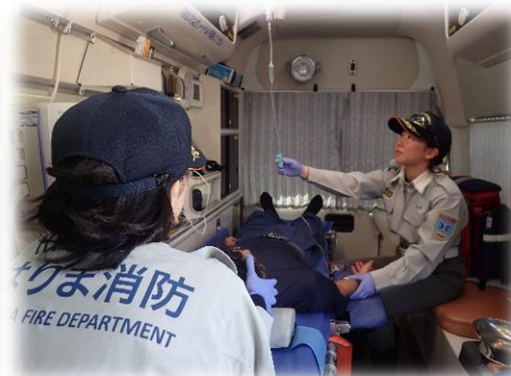
警備調査係に配属され、車両資機材管理や火災原因調査の業務を行いながら、24時間勤務に就き、火災・救急現場に隊員として出動しています。

H24 拝命

現在は、消防署の庶務係に日勤で配属され、職員の服務に関することや出納事務に関することなど、事務を行いながら救急現場にも出動しています。

R3 拝命

現在は庶務係に配属され、事務をしなが現場出動もしています。子育てをしなが仕事をしており、日勤体制で部分休業を取得しながら、ワークライフバランスのとれる環境を作ってもらっています。



R6 拝命

現在は、警備調査係に配属され、資器材管理や火災原因調査に携わっています。

火災現場や救急現場に出動するため、24時間体制で勤務しています。

女性としての強みを感じるのはどういうときですか？

H24 拝命

救急現場で傷病者の方と接する際に、「女性の方で良かったです。」と言っていたいたり、小さな子供さんも泣き止んで話を聞いてくれたりと、安心感を与えることができるのが強みだと思います。

R 元拝命

救急現場では、身体を観察をしたり応急処置をしたりする場面が多くあります。

そういったときに女性の傷病者の方や小さな子供さんにとって私たち女性隊員の存在は大きな安心感につながると思います。

H26 拝命

救急現場では、相手の気持ちに寄り添い、柔らかく接することで、傷病者等の不安解消につながり、また、話しやすい状況を作ること、男性女性問わず「気持ちが楽になった。ありがとう。」と声をかけられることがあります。

特に女性同士であれば観察の際には安心してもらえることが多く、「女性の隊員で安心しました。」と声をかけられたこともあります。

R3 拝命

救急現場で女性の更衣室に入る際や妊婦の傷病者であれば、女性隊員が必要とされることが多いため、男性職員の方や傷病者、ご家族の方に女性隊員がいてよかったと言ってもらえた経験があります。





R3 拝命

私たちは様々な災害現場に出動しますが、中でも救急現場においては特に傷病者の方の気持ちに寄り添い、丁寧な対応を心がけています。

救急車に乗ることは非日常であり、不安な状況である方がほとんどです。

そういった気持ちに寄り添うことで落ち着いていただけたリ、女性傷病者の方からも「女性の方が対応してくれて安心した。」と言っていただけることがあります。

R6 拝命

救急現場で女性傷病者の方に対応をする際は、女性を強みに感じます。

実際の救急現場で、「女性の救急隊員がいてよかった。」と声をかけていただいたこともあり、やりがいを感じました。

消防士を目指す女性のみなさんへ

H22 拝命

私たちは、お互いの長所を生かし、サポートし合いながら活動しています。

様々な分野の研修体制も整っており、男女問わず働きやすい職場です。

R 元拝命

消防士は女性がなれない仕事ではありません。むしろ女性だから活躍できる場面がたくさんあり、とてもやりがいのある仕事だと思っています。

私たちと一緒に、女性消防士として働きましょう！

R3 拝命

まだまだ男性の仕事というイメージが強い職業だと思います。

体力的には男性には劣ってしましますが、男性職員に支えていただきながら女性ならではの長所を生かし、多くの現場で活躍ができます。

誰かの役に立ちたいという熱い思いを持ったそのあなた！

ぜひ私たちと一緒に住民の皆さんの安全安心を守りましょう！

R6 拝命

体力面では、大変に感じることもあるかもしれませんが、救急現場では女性の傷病者の方の対応など活躍できることが多いです。

女性施設の設備も整っているので、働きやすい環境になっています。

一緒に消防士として活躍しましょう！



H24 拝命

現在は、北はりま消防も女性が増え、職場環境も女性専用の仮眠室や休憩室等が整備されており、女性でもとても働きやすい環境が整っています。

また、結婚や出産を経ても現場に復帰できる環境が整っており、安心して仕事を続けることができるので、ぜひたくさんの女性に消防士を目指してほしいと思います。

H26 拝命

北はりま消防組合は男性職員の理解があり、組織全体として、女性職員が働きやすい環境づくりに力をいれていただき、女性であることを最大に生かすことができる職場になっています。

救急活動では、事前に概要を聞くことにより、隊員の入れ替えを行ったり、住民に対しても寄り添える環境にも大きく変わってきつつあります。

R3 拝命

女性が勤務しやすいように環境整備がされており、幅広い分野の仕事があります。

男性職員の方が多い職場ですが、その中で女性も活躍できる場や制度が多々あり、出産、子育て等のライフイベントとも両立しながら、働き続けることのできる職業です。

私たちと一緒に一人の女性として、輝ける未来を作って行きましょう。

☆ 令和6年度採用 ☆
ヤングパワー全開の新人です！

あなたが消防職員を志望した理由は？

小学4年生の頃に交通事故に遭い、その際に対応してくださった女性救急隊員の方を見て、消防という職業を知るきっかけとなりました。

進路を考えた際にこのエピソードを思い出し、消防士を目指しました。

消防学校の様子を教えてください

消防学校生活では、体力面で大変なことも多かったですが、仲間と共に乗り越え、充実した日々を送ることができました。

達成感や自分自身の成長を感じられる6カ月間でした。

女性消防職員Q&A

Q 消防職員採用試験に向けて、試験勉強の方法や体力づくりについて教えてください。

A 面接試験では、イメージをつけるために何度も練習を重ねました。

体力試験では、自分自身かなり不安があったので一週間に3回は必ず走ることを決めて 体力づくりに励んでいました。

Q 女性が活躍できる部署はありますか？

A もちろんたくさんあります。

特に予防や救急といった部署では、すでに多くの女性職員が活躍しています。能力と実績に応じた人事管理がされ、キャリアアップに男女の差はありません。

北はりま消防組合は男性職員の理解力、対応力があるおかげで、女性であることを最大限に生かすことができる職場となっています。



自分が目指す消防士像は？

住民の方々から信頼される消防士を目指します。信頼されるためにも訓練に取り組むことや救命講習などを通して、住民の方々との交流を深めていきたいです。

女性消防職員について、よくある質問と

その回答をご紹介します。(総務省から一部抜粋)

Q 消防職員の1日の勤務時間はどうなっているのですか？

A 消防職員の勤務は、大きく2パターンに分かれます。

市役所事務職と同様の週5日の毎日勤務と、朝8時30分から翌朝8時30分までの24時間勤務(8時間程度は仮眠時間等の休憩時間となります。)で消火活動や救急業務等の現場活動を行う交替勤務のパターンです。

Q 育児休業はとれますか？育児休業をとるとキャリアアップに影響はありますか？

A 消防職員は地方公務員ですので、法令に基づき最大3年間育児休業がとれます。産休や育児休業後に復職され、さらにキャリアを重ねている女性消防職員もいます。もちろん制度上も育児休業の取得によりキャリアアップには影響しません。

今後、ますます消防に女性が必要とされる時代となります。
興味のある皆様、ぜひ北はりま消防組合へ！
お待ちしております！！

